

令和7年度 第22回人事委員会議事録

一 日 時 令和8年1月28日(水) 午後2時00分から2時45分まで

二 場 所 人事委員会委員室(県庁第二庁舎7階)

三 出席者

1 人事委員	委 員 長	中 本 久美子			
	委 員	細 田 耕 治			
	委 員	中 島 諒 人			
2 事務局職員	事 務 局 長	丸 山 真 治	次長兼給与課長	灘 尾 幸 三	
	任 用 課 長	湯ノ口 修	係 長	浅 田 瑞 生	
	係 長	河 崎 卓 哉	係 長	前 田 智 大	
3 傍聴者	なし				

四 議 題

議案第1号 令和8年度鳥取県職員及び警察官採用試験の実施計画について
議案第2号 令和7年(審)第1号事案に係る裁決について
報告第1号 職員からの苦情相談について【事案番号7年-5号~7号】

五 議 事

議事について公開又は非公開のどちらとするかについて審議を行い、議案第1号は公開、議案第2号及び報告第1号は非公開とすることについて全員の合意を得た。

◇議案第1号

職員の採用選考について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

【説 明】

1 試験日程

令和8年度 鳥取県職員及び警察官採用試験実施計画（案）

R8.1.28

試験の種類	職 種 等	受 験 資 格 (括弧内は令和8年(2027年)4月1日現在の年齢)	受験案内 配布開始 時期	受付期間	1 次 試 験		2 次 試 験	
					概 要	合格者発表日	概 要	採用候補者発表日
鳥取県職員 採用試験 (大学卒業程度：春)	事務 (キャリア総合コース)	1991年(平成3年)4月2日から 2005年(平成17年)4月1日まで に生まれた人 (22歳以上35歳以下)	2月下旬	3月2日(月) ～ 4月3日(金)	試験日：5月10日(日) 会場：鳥取、米子、東京、大阪 内容：・SPI3(基礎能力) ・アビールシート試験 ・適性検査	5月中旬	試験日：6月上旬 会場：鳥取 内容：人物試験	6月中旬
	土木 (キャリア総合コース)	1986年(昭和61年)4月2日から 2005年(平成17年)4月1日まで に生まれた人(22歳以上40歳以下) (2009年(平成17年)4月2日以降に生まれた人又は 高等専門学校若しくは短期大学を卒業した人又は 令和8年3月31日までに卒業する見込みの人も受験 可能)	2月下旬	3月2日(月) ～ 5月14日(木)	試験日：6月21日(日) 会場：鳥取、米子、東京、大阪 内容：【事務】 ・教養試験 ・専門試験(事務(一般コース)) ・エッセー1試験(事務(総合分野→3)) ・論文試験 ・適性検査 【警察行政】 ・教養試験・作文試験・適性検査			
鳥取県職員 採用試験 (大学卒業程度：夏)	事務 (一般コース、 総合分野コース)	1991年(平成3年)4月2日から 2005年(平成17年)4月1日まで に生まれた人 (22歳以上35歳以下)	2月下旬	3月2日(月) ～ 5月14日(木)	試験日：6月21日(日) 会場：鳥取、米子、東京、大阪 内容：【事務】 ・教養試験 ・専門試験(事務(一般コース)) ・エッセー1試験(事務(総合分野→3)) ・論文試験 ・適性検査 【警察行政】 ・教養試験・作文試験・適性検査	7月上旬	試験日：7月中旬～7月下旬 会場：鳥取 内容：人物試験	8月中旬
	技術・専門職 (事務、警察行政以外) 募集職種は2月 下旬に決定	1986年(昭和61年)4月2日から 2005年(平成17年)4月1日まで に生まれた人(22歳以上40歳以下) (一部職種については、2005年(平成17年)4月2日 以降に生まれた人、高等専門学校若しくは短期 大学を卒業した人又は令和8年3月31日までに卒業 する見込みの人も受験可能) 【職種により9年制要件が異なるものや別に定める 資格が必要】	2月下旬	3月2日(月) ～ 5月14日(木)	試験日：6月21日(日) 会場：鳥取、米子、東京、大阪 内容：・専門試験 ・論文試験 ・適性検査			
鳥取県職員 採用試験 (大学卒業程度：秋)	事務	1991年(平成3年)4月2日から 2005年(平成17年)4月1日まで に生まれた人(22歳以上35歳以下) (2009年(平成17年)4月2日以降に生まれた人、 大学を令和10年3月31日までに卒業する見込みの人も 受験可能)	8月下旬	8月24日(月) ～ 9月25日(金)	試験日：10月18日(日) 会場：鳥取、米子、東京、大阪 内容：【事務】 ・教養試験(事務(一般コース、総合分野→3)) ・SPI3(基礎能力)(事務(総合→3)) ・専門試験(事務(一般コース)) ・エッセー1試験(事務(総合分野→3)) ・エッセー2試験(事務(総合分野→3)) ・エッセー3試験(事務(総合→3)) ・論文試験(事務(一般コース、総合分野→3)) ・適性検査	11月上旬	試験日：11月中旬～11月下旬 会場：鳥取 内容：人物試験	12月上旬
	募集職種は8月 下旬に決定		8月下旬	8月24日(月) ～ 9月25日(金)	試験日：10月18日(日) 会場：鳥取、米子、東京、大阪 内容：【事務】 ・教養試験(事務(一般コース、総合分野→3)) ・SPI3(基礎能力)(事務(総合→3)) ・専門試験(事務(一般コース)) ・エッセー1試験(事務(総合分野→3)) ・エッセー2試験(事務(総合分野→3)) ・エッセー3試験(事務(総合→3)) ・論文試験(事務(一般コース、総合分野→3)) ・適性検査			

試験の種類	職種等	受験資格 (括弧内は令和9年(2027年)4月1日現在の年齢)	受験案内 配布開始 時期	受付期間	1 次 試 験		2 次 試 験	
					概 要	合格者発表日	概 要	採用候補者発表日
鳥取県職員 採用試験 (短 大 卒 業 程 度)	警察行政	1984年(昭和59年)4月2日から 2005年(平成17年)4月1日まで に生まれた人(22歳以下)	8月下旬	8月24日(月) ～ 9月26日(金)	【警察行政】 ・教養試験・作文試験・適性検査	試験日：11月下旬 会場：鳥取 内容：人物試験	試験日：11月下旬 会場：鳥取 内容：人物試験	12月中旬
	技術・専門職 (事務、警察行政、 土木(特+行政総合コース) 以外) 那康職種は9月 下旬に決定	1986年(昭和61年)4月2日から 2005年(平成17年)4月1日まで に生まれた人(22歳以上40歳以下)	試験日：10月上旬～10月下旬 会場：テストセンター等 内容：・テストセンター ・専門性確認シート試験(事後提出)	試験日：10月上旬～10月下旬 会場：テストセンター等 内容：・テストセンター ・専門性確認シート試験(事後提出)	試験日：10月18日(日) 会場：鳥取、米子、東京、大阪 内容：・専門試験 ・論文試験 ・適性検査	試験日：7月中旬～7月下旬 会場：鳥取 内容：人物試験	試験日：7月中旬～7月下旬 会場：鳥取 内容：人物試験	8月上旬
鳥取県職員 採用試験 (高 校 卒 業 程 度)	保育士	1991年(平成3年)4月2日以降に 生まれた人(22歳以下) 【職種により別に定める資格が必要】	2月下旬	3月2日(月) ～ 5月14日(木)	試験日：6月21日(日) 会場：鳥取、米子、東京、大阪 内容：・教養試験・専門試験 ・作文試験・適性検査	試験日：10月上旬 会場：鳥取 内容：人物試験	試験日：10月中旬～10月下旬 会場：鳥取 内容：人物試験	10月上旬
	保育士以外 那康職種は5月 下旬に決定	2005年(平成17年)4月2日以降に 生まれた人(22歳以上) 【職種により別に定める資格が必要】	7月中旬	7月24日(金) ～ 8月24日(月)	試験日：9月27日(日) 会場：鳥取、米子 内容：・教養試験・専門試験 ・作文試験・適性検査	試験日：10月上旬 会場：鳥取 内容：人物試験	試験日：10月中旬～10月下旬 会場：鳥取 内容：人物試験	10月下旬
鳥取県職員 採用試験 (高 校 卒 業 程 度)	事務等 那康職種は5月 下旬に決定	2005年(平成17年)4月2日から 2009年(平成21年)4月1日まで に生まれた人 (22歳以上21歳以下) 【土木(特+特)については、高校における 学習成績が一定基準以上必要】	7月中旬	7月24日(金) ～ 8月24日(月)	試験日：9月27日(日) 会場：鳥取、米子 内容：【事務等】 ・教養試験・(事務以外) ・作文試験・適性検査 【土木(特+特)】 ・作文試験・適性検査 【警察行政】 ・教養試験・作文試験・適性検査	試験日：10月上旬 会場：鳥取 内容：人物試験	試験日：10月中旬～10月下旬 会場：鳥取 内容：人物試験	10月下旬
	土木 (特+特)							
	警察行政							11月中旬

試験の種類	職種等	受験資格 (括弧内は令和9年(2027年)4月1日現在の年齢)	受験若くは配属開始時期	受付期間	1次試験		2次試験	
					概要	合格者発表日	概要	配属開始発表日
鳥取県職員採用試験 (民間企業等試験者対象:準)	事務等 部事務職は2月上旬に決定	1967年(昭和42年)4月2日以降に生まれた人(20歳以下) 【職種により別に定める受験資格が必要】	2月下旬	3月2日(月)～ 4月3日(金)	試験日:4月中旬～5月中旬 会場:テストセンター等 内容:・基礎能力試験(テストセンター) ・アビリティシート試験(律儀提出)	5月下旬	試験日:6月下旬～7月上旬 会場:鳥取 内容:・人物試験 ・適性検査(事務科目受験)	7月中旬
鳥取県職員採用試験 (民間企業等試験者対象:特)	事務等 部事務職は8月上旬に決定	1967年(昭和42年)4月2日以降に生まれた人(20歳以下) 【職種により別に定める受験資格が必要】	8月上旬	8月7日(金)～ 9月16日(火)	試験日:10月上旬～10月中旬 会場:テストセンター等 内容:・基礎能力試験(テストセンター) ・アビリティシート試験(律儀提出)	11月上旬	試験日:12月上旬～12月中旬 会場:鳥取 内容:・人物試験 ・適性検査(事務科目受験)	12月中旬
鳥取県職員採用試験 (障がい者対象:精神障がい者 高校卒業程度)	事務・土木 (身体障がい者・精神障がい者対象) 警察行政 (身体障がい者・精神障がい者対象)	1967年(昭和42年)4月2日から2009年(平成21年)4月1日まで生まれた人 (20歳以上30歳以下)	8月下旬	8月24日(月)～ 9月16日(火)	試験日:11月1日(日) 会場:鳥取、米子 内容:・教養試験 ・専門試験(土木のみ) ・作文試験 ・適性検査	11月下旬	試験日:12月上旬～12月中旬 会場:鳥取 内容:人物試験 試験日:12月中旬 会場:鳥取 内容:人物試験	12月中旬
鳥取県警察官採用試験 (警察官A(大学卒業又は卒業見込みの人)(2回))	試験区分は2月上旬に決定	1991年(平成3年)4月2日以降に生まれた人 (20歳以下) 【試験区分により年齢要件が異なるものや別に定める資格が必要】	2月下旬	3月2日(月)～ 4月10日(金)	試験日:5月10日(日) 会場:鳥取、米子、東京、大阪 内容:・教養試験(6科目/2科目以外) ・SP13(基礎能力)(4科目/2科目) ・適性検査	5月中旬	試験日:6月中旬 会場:鳥取 内容:・論文試験(警察官Aのみ) ・作文試験(警察官Bのみ) ・人物試験 ・身体検査 ・体力検査	7月下旬
鳥取県警察官採用試験 (警察官B(警察官A以外の人)(2回))	警察官(6科目/2科目) 試験区分は5月下旬に決定	1991年(平成3年)4月2日から2009年(平成21年)4月1日まで生まれた人 (20歳以上30歳以下、ただし、令和9年3月31日までに高等学校卒業見込みの者を除く。)	2月下旬	3月2日(月)～ 4月10日(金)	試験日:5月10日(日) 会場:鳥取、米子、東京、大阪 内容:・SP13(基礎能力) ・適性検査	5月中旬	試験日:6月中旬 会場:鳥取 内容:・論文試験(警察官Aのみ) ・作文試験(警察官Bのみ) ・人物試験 ・身体検査 ・体力検査	7月上旬
鳥取県警察官採用試験 (警察官A(大学卒業又は卒業見込みの人)(2回))	試験区分は5月下旬に決定	1991年(平成3年)4月2日以降に生まれた人 (20歳以下)	7月中旬	7月24日(金)～ 8月24日(月)	試験日:9月27日(日) 会場:鳥取、米子 内容:・教養試験 ・適性検査	10月上旬	試験日:11月上旬～11月中旬 会場:鳥取 内容:・論文試験(警察官Aのみ) ・作文試験(警察官Bのみ) ・人物試験 ・身体検査 ・体力検査	12月上旬
鳥取県警察官採用試験 (警察官B(警察官A以外の人)(2回))	試験区分は5月下旬に決定	1991年(平成3年)4月2日から2009年(平成21年)4月1日まで生まれた人 (20歳以上30歳以下)	7月中旬	7月24日(金)～ 8月24日(月)	試験日:9月27日(日) 会場:鳥取、米子 内容:・教養試験 ・適性検査	10月上旬	試験日:11月上旬～11月中旬 会場:鳥取 内容:・論文試験(警察官Aのみ) ・作文試験(警察官Bのみ) ・人物試験 ・身体検査 ・体力検査	12月上旬

※この実施計画は予定であり、状況により変更される場合があります。また、欠員等の状況により、上記以外にも試験を実施する場合があります。

※受験資格、部事務職、試験区分、採用予定者数及び試験科目などの詳細については、上記配布時期に受験案内でお知らせします。

※受験案内は、鳥取県職員採用のホームページや県庁の窓口などで入手できます。

2 県職員採用試験についての主な変更点

(1) 大学卒業程度

①秋試験の新設

民間企業等との併願の方でも受験しやすいよう、大学3年生も受験可能な秋試験を実施する。

②採用候補者名簿の有効期間の延長

大学3年生も受験可能な秋試験の新設への対応や、多様な人材の確保を図るため、採用候補者となった後、入庁前に大学院進学や留学等の多様な選択が可能となるよう、採用候補者名簿の有効期間を1年から5年に延長する。(警察行政については2年に延長)

③土木(キャリア総合コース)の新設

受験に係る負担を軽減するため、専門試験と論文試験を廃止し、1次試験を専門性確認シート(事前提出)及びSPI3(テストセンター方式)とする全国どこからでも受験可能な試験を実施する。

④社会福祉(心理コース)の資格要件の見直し

社会福祉主事としての任用資格を有する人(見込みを含む)に加え、大学又は大学院において心理学を専修する学科を修めて卒業した人(見込みを含む)についても受験を認める。

⑤その他

- ・事務(総合分野コース)を令和9年度に廃止する。
- ・人材確保が非常に困難となっている土木について、IJターンの方でも安心して鳥取県で生活がスタートできるよう、入庁後3年経過するまで、希望するエリア内(東部・中部・西部)の配置とする(受験案内に記載)。

(2) 高校卒業程度

①土木(特定枠)の新設

受験対策の負担を軽減するため、教養試験及び専門試験を廃止し、受験資格として高校の成績基準を設ける試験を実施する。

②その他

- ・事務、土木について、高校卒業直後の方でも安心して社会人生活がスタートできるよう、入庁後4年経過するまで、希望するエリア内(東部・中部・西部)の配置とする(受験案内に記載)。

(3) 民間企業等経験者対象

①年2回の実施

中途採用を強化するため、年1回から年2回に試験を増やすとともに、1次試験のアピールシートを事前提出、基礎能力試験をテストセンター方式に変更し、全国どこからでも受験可能にする。

②募集職種の追加

募集職種に「社会福祉」を追加する。

3 警察官採用試験についての主な変更点

(1) 資格加点の対象拡大

全国の状況を踏まえて、剣道、柔道を2段以上から初段以上に拡大するとともに、警察官の職務執行に通じるものとして、対象武道に空手道、日本拳法、合気道、少林寺拳法及びなぎなたの初段以上を追加する。

(2) 試験区分の休止

近年の実施状況を踏まえ、「警察官A(2回目)〈サイバー犯罪捜査官〉」及び「警察官B(2回目)チャレンジコース」について、令和8年度は休止する。

【質疑等】

委員：受験者を増やすという観点でいうと、職場・仕事の魅力を伝えていくことが大事になるが、そういった仕事はどういった部署が行うのか。

事務局：人事委員会と各任命権者のそれぞれで取り組んでいる。人事委員会では説明会等で興味のある

方に公務員の仕事内容などを伝えている。

委員：公務員というと、決まったことを定型的に処理するイメージがどうしても一般的にはあるのかもしれないが、今の時代のなか、地域経営、すなわち課題の多い地域でどのように未来を創っていくかということに関して、公務員は能動的・創造的な仕事ができるんだということを上手く広報にも載せていただき、それだったらやりたいなと思う人が一人でも増えるような流れにしていただけたらと思う。

委員：仕事説明会の参加者の中には、説明会に参加してみて、県庁の仕事は堅苦しいイメージがあったが楽しそうだという印象に変わった人もおられるようで、そういった取り組みは大切だと思う。自ら説明会などに参加されない方に対しても魅力を発信していくことも並行して取り組んでいく必要があると思う。

委員：試験方法の変更点などはどのように広報するのか。

事務局：今予定しているのは、ホームページ、SNSでの発信を考えている。報道機関にも資料提供を行う。

事務局：大学の就職支援の担当者にも広報を行い、学生に伝えてもらう取り組みも行っている。

委員：一人でも多くの方の目に触れるように、いろんな手段で発信していくことが効果的であると思う。

委員：民間企業等経験者の方に対しての広報はどんな媒体を使っているのか。

事務局：Indeedに載せている。

事務局：マイナビ転職にも載せている。

委員：そこからの応募はあったか。

事務局：そこから直接申し込むのではなく、電子申請になるので、サイトを見られた人が申し込みをされたか直接はわからない。

事務局：エントリー機能があり、エントリーしていただいている人もいるので、そういった媒体で県職員の募集があることを知っていただいている状況は確認できている。

委員：民間の方は最近転職が非常に多く、そういった媒体を使われることが多いようなので、ぜひ活用していただければと思う。

◇議案第2号

令和7年（審）第1号事案に係る裁決について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

◇報告第1号

職員からの苦情相談について【事案番号7年－5号～7号】について、事務局が説明した。

六 次回人事委員会の開催

令和8年2月5日（木）午前10時00分から開催することとした。